

情報リテラシー（文系）

2014 年度前期 月曜 4 限（14:45～16:15）

担当：佐藤 弘毅

TA：〇〇 〇〇，〇〇 〇〇，〇〇 〇〇

教室：全学教育棟 2 階 サブラボ A

●授業の目的とねらい

大学での学術的活動で基盤となる情報リテラシーの習得を目的とする。本授業では特に文系学部生向けに、情報の伝達・収集・整理・分析といった情報関連技術の活用能力およびそのために必要な知識を、講義と実習を通じて主体的に身につけることを目指す。情報関連技術は時代と共に急速に変化していくものであるため、現時点でのソフトの使い方や知識を覚えるよりも、自分で必要な情報を探したり使い方を考えたりする活動を重視する。

●注意事項

名古屋大学 ID（アカウント）、パスワードを必ず携帯すること。

各回の実習は互いに連係しているので、遅刻または欠席すると支障を生じることがある。

●成績評価

授業への出席・参加度	10%	i-room へのログイン、演習の取り組み、等
授業後の感想	30%	moodle より提出
基本課題	40%	演習課題
発展課題	10%	上級者向けの演習課題（“S” を狙う人は必須）
最終課題	10%	最終回でのプレゼン（予定）

●履修取り下げについて

以下の場合には“欠席”となる。

- ・履修取り下げ申請した（5 月末まで）
- ・講義の 30%以上を欠席した
- ・最終課題を提出しなかった

以上に該当せず、成績評価が 60 点以下の人は“F”となる。

●教科書

特になし。適宜、授業でプリントを配布する。

欠席した人は、次回以降に申し出れば配布する。

●moodle：授業支援 Web ページ

http://jems.ecis.nagoya-u.ac.jp/moodle/course/view.php?id=**

- ・ユーザ名：*****，パスワード：*****
- （※名大 ID とは異なるものを使用）

- ・授業で使用したスライド、配布した資料の一部を掲載する
- ・感想の提出、演習課題の提出を行う

●i-room：受講者のフィードバックを黒板に表示するソフトウェア

<http://i-room.jp/>

- ・授業中に質問やコメント、難しい、眠いなどの反応を送信できる
- ・送信された反応はリアルタイムに教室前面の画面に表示される
- ・記名・匿名を送信時に選択できる
- ・ネットスラングの使用はほどほどに。他の人が見て不快になるコメントは止めましょう

●授業予定

- ① 4月14日 オリエンテーション, 情報セキュリティ研修
- ② 4月21日 コンピュータ概説 (インターネットの仕組み), タッチタイピング, 電子メールの設定
- ③ 4月28日 コンピュータ概説 (ファイル操作), ワープロ, 電子掲示板システム (BBS), 電子メールの設定 [フォローアップ]

- 5月5日 お休み (祝日)

- ④ 5月12日 情報倫理とネットケツト (概要, 電子メール編, BBS 編)

- ⑤ 5月19日 情報検索 (基礎)

- ⑥ 5月26日 情報検索 (応用)

- ⑦ 6月2日 情報検索 (翻訳)

- ⑧ 6月9日 図書館と文献利用

- ⑨ 6月16日 Web ページによる情報表現 (1) - SNS の使い方, HTML 基礎

- ⑩ 6月23日 Web ページによる情報表現 (2) - SNS 活用事例

- ⑪ 6月30日 プレゼンテーション - PowerPoint (作成)

- ⑫ 7月7日 表計算 - Excel (1)

- ⑬ 7月14日 表計算 - Excel (2)

- ⑭ 7月21日 プレゼンテーション - PowerPoint (発表), まとめ - 補講 (祝日)

- 7月28日 試験期間 (この授業の試験は実施しない)

●注意事項

- ・ 予定は変更することがあります
- ・ 欠席は自己責任で
 - ・ 前回の内容をふまえた演習があります
 - ・ 配付資料は後日申し出れば渡します